

ネットワークモードの準備 ネットワーク設定

ネットワークモードを楽しむためには...

ネットワークモードを遊ぶには、「PlayStation 2」に対応したネットワーク接続機器と接続プロバイダへの加入が別途必要となります。

PlayStation 2 対応ネットワーク接続機器は、PlayStation 2 の電源を入れる前に、接続してください。

ネットワーク設定の流れ

ネットワーク設定は、以下のような流れで行います。

ご使用になる「ネットワーク接続機器」を選択・設定・決定します。

ご使用になる「接続プロバイダ」を設定します。

ご使用になる「ネットワーク接続機器」と「接続プロバイダ」の組み合わせ(コンビネーション)を登録します。

設定を行う際には、加入しているプロバイダの資料、使用接続機器の取扱説明書をお手元に置いて設定してください。

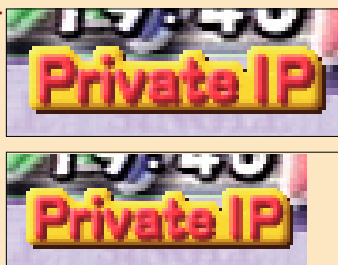
接続機器の設定

どのネットワーク接続機器を使用するか設定します。初めて設定する場合は「新規作成」を選択してください。別のネットワーク接続機器を新たに設定する時は、「接続機器のみ設定」を選択してください。



プライベート IP について

画面右上、ハンドルネーム右肩部に Private-IPマーク(もしくはPマーク)が表示されている場合、Pマークがついているメンバーのみでは対局ができない、雀メイツ機能が動かないなど機能制限が生じる場合があります。



↑プライベート IP の場合、マークが付きませう。

接続プロバイダの設定

モデムの場合

ネットワーク接続機器がモデムの場合、以下のような項目を設定します。

- ・接続プロバイダのユーザー ID の入力
 - ・接続プロバイダのユーザーパスワードの入力
 - ・接続先の電話番号を入力(1のみ設定可)
 - ・DNS設定(任意で行います)
- 接続プロバイダの設定は、加入プロバイダの資料などを参考にしてください。



HDDの場合

ネットワーク接続機器がHDDの場合、以下のような項目を設定します。

- ・DHCP設定(自動取得するかしないかを決定します)
- ・IPアドレス
- ・ネットマスク
- ・プライマリDNS
- ・セカンダリDNS
- ・デフォルトルータ
- ・詳細設定



DHCP設定を「自動取得する」にした場合、IPアドレス以降の設定(詳細設定除く)が自動的に検出され設定されます。詳細設定を選択した場合、更に細かい設定が行えます。DNS設定について「自動取得せずに自分で設定する」を選択し、ご使用の接続プロバイダに指定されたDNSを入力して接続ができない場合、DNS設定を「自動取得する」にしてください。それでも接続できない場合、ご使用の接続プロバイダのサービスセンターなどにお問い合わせください。

組み合わせの設定

設定したネットワーク接続機器と接続プロバイダの組み合わせを決定し、登録します。組み合わせは最大6つまで登録できます。

ネットワーク接続機器の使用方法、接続プロバイダの設定に関しては、お手元にある取扱説明書や、資料をよくご覧になってください。



ご注意

USBモデムなどの「USBネットワーク接続機器」を、2台以上接続しないでください。

“USBネットワーク接続機器”を2台接続されている場合、一旦電源を切り、ご使用になる“USBネットワーク接続機器”を接続した状態で、電源を入れ直してください。なお、“USBネットワーク接続機器”と“USBキーボード”はあわせてご使用になれます。